

# 北海道爬虫両棲類研究会 第10回大会案内

北海道爬虫両棲類研究会第10回大会を下記の通り開催します。基調講演は会員・非会員を問わず参加できますので、皆様の参加をお待ちしております。**(研究発表は会員と発表者が参加可能です)**

基調講演は録画を行い、閉会后1カ月程度の間、専用のYoutubeアドレスで会員の方々は閲覧できるようにいたします。

※例年行っていたバックヤードツアーと懇親会は感染症防止の観点から今回は中止です。

※道内の感染状況によっては直前に中止となることも考えられます。その際はご了承ください。

## 日程:

2023年1月29日(日)

10:00~11:00 基調講演:海岸に生息するカエルとヒキガエル(外来種)のお話し

原村隆司先生(酪農学園大学農食環境学群環境共生学類 准教授)

『海岸という両生類にとっては特殊な環境に生息するカエル(リュウキュウカジカガエル)とヒキガエルについて、少し専門的な内容も踏まえてお話しします。少しでもカエルの不思議さを知ってもらえたら幸いです。』

11:10~11:40 基調講演:飼育下における爬虫類両生類の保全研究

本田直也氏(野生生物生息域外保全センター 所長)

11:40~12:00 質疑応答

12:00~12:30 北海道爬虫両棲類研究会の総会

13:00~15:00 5題程度の研究発表、ハープソン表彰を予定

## 会場:

札幌市円山動物園・動物園科学館ホール(〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘3番地1)

## 定員:

30名程度(感染症対策のため、入場人数の制限を行っております)

## 参加申込:

郵送または電子メールにて申し込みをお願いします。申込書は北海道爬虫両棲類研究会のホームページからでもダウンロードできます。発表せず、お聞きに来るだけの場合は、申込みは必要ありません。(ですが人数把握のためご連絡は頂けるとありがたいです)

<https://koke-koke.com/Kamui/archives/1921>

電子メールでお申し込みの場合は、申込書を添付するか、申込書と同等の内容をメール中に記入して下さい。

## 申込書送付先:

〒005-0021

北海道札幌市南区真駒内本町

7-4-27

北海道爬虫両棲類研究会 事務局  
徳田 宛

メールアドレス [syomu@koke-koke.com](mailto:syomu@koke-koke.com)

## 締切:

**2022年12月25日**までに、申込書をお送り下さい(当日消印有効)。会員でご欠席される場合は委任状を郵送、もしくはメールにてご送付ください。また、人数制限が行われるため、参加される方は事前にご連絡いただけると幸いです。

## 大会費:

大会参加費

0円(※動物園への入園料はご負担ください:大人800円、高校生400円)

## 宿泊等について:

遠方からのお越しで、宿泊等する方は各自で手配をお願いします。

※動物園内にあったセブンイレブンが**営業終了しております**。昼食等については園外での事前のご購入や、園内には売店等で飲食物の購入をお願いいたします)

## 一般講演の演者希望の方々へのお願い

◆ポスター発表 幅 90 cm × 高さ 180 cm 以内に収まるように作成して下さい。要旨を 12 月 31 日の申込締切までに提出をお願いいたします。

### ◆口頭発表

基本は発表 12 分・質疑応答 3 分です。それ以上になりそうな場合はご相談をお願いいたします。PowerPoint などのプレゼン・アプリケーション(ソフト)を利用するのがやりやすいですが、発表の仕方はお任せいたします。ご自身の PC の個人情報などを公開なさらないよう、お気を付けください。要旨を 12 月 31 日の申込締切までに提出をお願いいたします。(600 字前後)

### ◆注意点

- 1 発表は、原則一人一題のみですが、複数題発表したい方はご相談ください。
- 2 演者は本研究会会員、もしくは研究会に事前に承認を得た方に限ります。新たに入会を希望される場合、別途、入会手続き・研究会費納入をお願いいたします。
- 3 口頭発表の演題数によって終了時間が前後する場合があります。その際には、当会より可能な限りお知らせいたしますのでよろしくお願いいたします。
- 4 口頭発表については、必ずしも研究に限りません。啓発、普及などに関するご利用も可能ですので、希望される方はご相談下さい。

大会役員:大会委員長 徳田龍弘

大会事務局:

〒005-0021

北海道札幌市南区真駒内本町

7-4-27

北海道爬虫両棲類研究会 事務局  
徳田 宛